

国際教養学部



こんな学びを志向する人に

- ✿ 世界の人々の相互理解に貢献したい
- ✿ 人間の心のメカニズム、
発達や成長について学びたい
- ✿ 複雑化する現代社会が抱える
問題の解決に貢献したい
- ✿ まちづくり、都市計画、
都市デザインに関心がある
- ✿ 外国語をその背景となる文化や
歴史を理解しながら学びたい
- ✿ 都市・地域の課題解決に貢献したい

国際教養学部の特徴

国際教養学部は、豊かな教養と高い思考力、さらに、高い外国語運用能力と課題解決に向けた実践的な力を養う教育を展開します。それにより、多文化共生社会の実現や世界規模の課題、現代のさまざまな都市における諸問題の解決に貢献できる人材を育成します。教養教育と専門教育の融合をベースとしながら、社会・文化・人間に関わる多様な学問群の中から、自らの関心に沿って「主体的な学び」を進め、それぞれの分野における「専門的な知見」を修得します。また、幅広いアプローチを学ぶ事で「多角的視点」に立ち、ものごとの本質や根本を捉える豊かな教養と高い思考力を養います。加えて、このような教養と思考力に裏打ちされた、現代の都市・地域社会が直面する現実的な課題を解決するための実践力を持つ人材を育成していきます。

特色1 『専門性の深化と学問の融合による深い思考力と柔軟な発想力の獲得』

グローバル化が進み、複雑化する社会で生きていくために必要な事は何か。それは、ものごとの本質を見極められる深い思考力と未知の事象に出会った時に対応できる柔軟な発想力です。国際教養学部では1年生全員が国際社会論、国際文化論、人間科学論、都市政策・まちづくり論という学問入門科目を受講し学びのスタートを切ります。2年次からは、社会・文化・人間の諸問題を多角的に捉える教養学系と都市・地域の課題に実践力で挑む都市学系の2学系、4つのクラスター（科目群）の中から自ら選択した分野の勉強を深めます。さらに関連するクラスターの学問領域を融合的に学ぶ事によって、深い思考力と柔軟な発想力を身に付けていきます。

特色2 『理論に裏打ちされた実践力を鍛える』

大学での学びの大きな特徴は、専門性を持つ事、そしてその専門性を武器に理論的な思考ができるようになる事です。さらには、身に付けた力を社会に還元する事が大学を卒業した人の使命といえるでしょう。国際教養学部の学びの中には、社会に還元するための実践力を鍛えるプログラムが用意されています。海外、国内で行う実習プログラムはその一例です。国連やJICA、海外、国内の大学、自治体等と連携したフィールドワークや共同研究で学びのカタチを変えていく体験をします。講義で学んだ事を現実の課題に当てはめて思考したり、国内外の同世代の学生とディスカッションしたりという体験を通して、理論と実践の両面から学びを深めています。

特色3 『グローバル時代の未来を切り開くコミュニケーション能力』

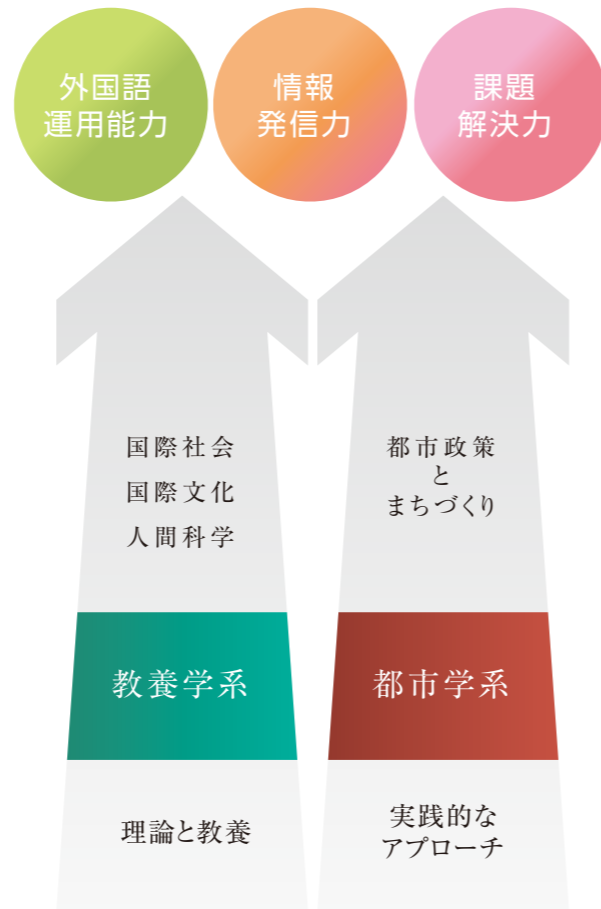
より良い学びのためには、学んだ事を形にして人に伝える事、相互に理解しあう事が必要です。国際教養学部の学びにはコミュニケーション能力を鍛える仕掛けがちりばめられています。少人数で行われるゼミでの発表や討論、講義中に課されるプレゼンテーション等、発表や討論の機会がたくさんあります。経験を積む事によって、コミュニケーション能力を磨いていきます。高度な英語運用能力の修得に加えて、もうひとつの外国語を学ぶ事にも力を入れており、国際教養学部教養学系では英語以外の言語を学ぶ「初習外国語」を必修としています。2年次前期後半から夏休みにかけての期間に海外体験をする事を強く推奨しています。以心伝心ではなく、ことばとことばの積み重ねによって相互理解をする体験がグローバル時代の未来を切り開いていく力へとつながります。

Message from the Dean

深い専門性、幅広い教養、そして高い外国語運用能力に基づいて、主体的に課題を解決できる実行力のある人間を育てる場。

国際教養学部長
鈴木 伸治 Nobuharu Suzuki

国際社会では多角的な視野に立って課題を発見し、確かな思考力と高い対話能力で課題を解決できる人材が求められています。そこで必要とされるのは、外国語能力を含むコミュニケーション能力、多様な社会・文化的背景の理解、自文化の相対化、根拠に基づいて主体的に行動できる能力です。国際教養学部では、選択したクラスターで体系的に専門の軸を固めると共に、隣接する学問領域との融合をはかり、専門性の深化と学問の融合による深い思考力と柔軟な発想力の獲得を目指します。



す。ゼミの活動では、他者との協働作業を通して理論に裏打ちされた思考を応用できる実践力を鍛えます。さらに、海外留学や国内外におけるフィールドワーク、インターンシップ等、さまざまな体験を積み重ねて相互理解に基づく日本語および外国語でのコミュニケーション能力に磨きかけます。共に作り、共に育つ場としての国際教養学部での学びを通して、あらゆる社会、文化、思考を認め合い生かす事ができる、グローバル時代の未来を切り開いていく国際人を目指しましょう。

4年間の学びのイメージ

	1年次	2年次	3年次	4年次
学部の特長	国際教養学部の入門科目を学び、基礎を固める	専門性を深めるため教養学系、都市学系のどちらかを選択し、専門性を確立するために4つのクラスター(科目群)から1つを選択する	海外留学、インターンシップ、英語で行われる専門科目等を履修し複文化・複言語を体験。専門を深めると同時に、学問間の融合を図る	学修をさらに深化させ、4年間の集大成として卒業論文を作成する
教養学系		プレゼミ	演習	卒業演習 大学院科目の早期履修
都市学系		都市課題実習I	都市課題実習II	
共通		教養ゼミ/基礎ゼミ Practical English	初習外国語	Advanced Practical English
領域横断		領域横断型人材育成プログラム		

専門性を深める学系とクラスター

国際教養学部は、「教養学系」と「都市学系」という二つの学系を持ち、少人数で行われるゼミを中心にそれぞれの専門性を深めています。その専門性を確立するために4つのクラスター（科目群）を設けています。学生はその中から必ずひとつのクラスターを選択し、集中的に学ぶ「専門の軸」を持ちながら、関連

する学問領域の科目まで融合的に学修する事ができます。＜国際文化＞＜人間科学＞＜国際社会＞＜都市政策とまちづくり＞の4つのクラスターを専門の軸として、下記の専門科目における「文化」「人間」「社会」「都市」の 카테고리から関連する科目を履修していきます。

国際文化(教養学系)	国際社会(教養学系)	人間科学(教養学系)	都市政策とまちづくり(都市学系)
文学、言語学、歴史学等	社会学、国際関係学等	哲学、身体科学、心理学等	地域科学、都市計画学等

国際教養学部専門科目・全学開放科目一覧

文化			人間		社会			都市	
日本文化史A 日本文化史B 中国文化論A 中国文化論B 東南アジア史 アメリカ文学A アメリカ文学B イギリス文化論 フランス語文学 ドイツ文化論A ドイツ文化論B 言語学 アングロ・アメリカ文学批評 イギリス文学A イギリス文学B フランス文化論 応用言語学 日本語文学 日本思想史 日本古典文化論 イスラーム地域史A イスラーム地域史B	アメリカ文化論 表象文化論 British Literature in English 欧米の歴史 都市文化論 歴史学 現代美術論 コミュニケーション論 日本近代文化論 日本近代文学 日本古典文学 言語学 社会言語学A 社会言語学B 理論言語学 東アジア史A 東アジア史B 中国古典文化 中東社会・文化論 アメリカ史 American Literature in English Explication of American Literary Text A	Explication of American Literary Text B 英米言語文化A 英米言語文化B 翻訳文化論A 翻訳文化論B 西洋古典学A 西洋古典学B 演劇文化論 音楽文化論 映像文化論 ヨーロッパ史 社会言語学A 社会言語学B 理論言語学 日本メディア史 東洋文化 Elements of Fiction European Culture in English 英語構文研究 メディア英語 ロシア・東欧の文化	哲学的人間論A 哲学的人間論B 現代倫理学 臨床心理学A 臨床心理学B 発達心理学 現代思想 文化人類学 心理学研究法 身体運動科学 現代教育論	社会福祉論 宗教論 東洋思想 認知心理学 社会心理学 運動心理学 オルタナティブ教育論 インクルーシブ教育論 体育学研究法 スポーツ文化論 世界の福祉 高齢社会論	現代社会論 社会学 エスニシティ論 アジア地域論 国際協力論 国際開発論 グローバル政治論 国際法I 国際法II メディア社会論 社会理論 東南アジア研究 東アジア社会経済論 国際移住論A 国際移住論B 海洋法 多文化社会論	男女共同参画社会論 南アジア研究 中国研究 ヨーロッパ社会論 アメリカ社会論 社会開発論 メディア・リテラシー論 ヨーロッパ統合論 ラテンアメリカ研究 グローバル公共政策論 ジェンダー論 東アジア文化社会学A 文化社会学B 韓国朝鮮研究 地域開発論 国際経済社会論	日本外交論 農村振興論 国際機構論 Global Issues 芸術社会学 メディア・リテラシー論 ヨーロッパ統合論 ラテンアメリカ研究 アフリカ社会学 International Cooperation Learning Global Cooperation in English International Cooperation in Urban Development 国際人権法	都市計画論 都市解析 地域活性化論 都市と暮らし 比較社会システム論 行政法I 行政法II 住環境計画論 地球環境政策論 地方自治論 都市空間形成論 地域CSR論 都市デザイン論 参加・協働論 都市財政論 資源循環論 都市防災計画論 不動産マネジメント論 CSR実践論 非営利組織論 観光政策論	比較地方自治 横浜の都市づくり 都市経済学 労働生活政策論 港湾都市論 環境まちづくり論 文化政策論 環境経済学 労働経済学 環境経済学 資源経済学 環境ISO論 品質ISO論 日本の都市計画と都市開発 都市課題実習I 都市課題実習II 地域課題実習 海外都市課題実習 インターンシップ実習 キャンパス起業体験実習
外国語・実習・専門ゼミ									
専門外国語A(フランス語) 専門外国語B(フランス語)	専門外国語A(ドイツ語) 専門外国語B(ドイツ語)	専門外国語A(スペイン語) 専門外国語B(スペイン語)	専門外国語A(中国語) 専門外国語B(中国語)	専門外国語A(韓国・朝鮮語) 専門外国語B(韓国・朝鮮語)	アジア諸言語I(タイ語) アジア諸言語II(タイ語)	アジア諸言語I(ベルシャ語) アジア諸言語II(ベルシャ語)			
地域調査実習	海外文化実習	海外調査実習	プレゼミA	プレゼミB	演習I	演習II	演習III	卒業演習I	卒業演習II

SDGsへの取り組み

SDGsの視点から都市課題の解決へ～都市課題演習I

都市学系に配属された2年生がが初めて行う実習科目です。横浜市がSDGs未来都市となっている事から、2020年度はSDGsの視点から都市の課題を発見し、その解決策までを考えていく実習となりました。実習では、学外の専門家の講演をはじめ、マッピングや資料収集、アンケート調査等の具体的な調査方法を学んでいます。また、グループワークで他の学生との議論を重ね、協同して物事を進めていくコミュニケーション能力も養います。それは集団の中で自分自身の考えを立案し、主張する学生個々の力の達成にも繋がります。2020年度の2年生達は、観光、防災、買物というサブテーマに分かれ、複数のグループで調査と議論を行いました。最終発表では「耳で歩くとみらい」や「空き家のフェーズフリーな防災基地活用」等の提案がなされ、学外の行政職員や専門家から表彰をうけました。



国際人を育成

英語および英語関連科目の学修を通して、高い思考力および高い外国語の運用能力と課題解決に向けた実践力が身に付きます。

国際英語プログラム

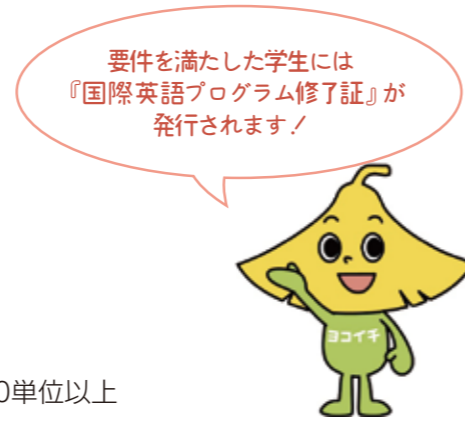
【必要単位数】

・教員免許(英語)の取得予定がない場合

「英語サブクラスター」および「英語拡張サブクラスター」から40単位以上

・教員免許(英語)の取得を予定する場合

「英語サブクラスター」から30単位以上、「英語拡張サブクラスター」から10単位以上



「英語サブクラスター」

【英語学・英文学に関連する科目】
ex. 英語学入門、アメリカ文学、イギリス文化論、コミュニケーション論、翻訳文化論、メディア英語 etc.

英語拡張サブクラスター

【英語サブクラスターの周辺分野を学修する科目】
ex. 多文化交流ゼミ、英米文化理解、エスニシティ論、国際法、イスラーム地域史、欧米の歴史 etc.

教員免許状の取得

教員免許状の取得

所定の科目修得、教育実習・介護等体験、さらに「国際英語プログラム」を修了することで、英語の教員免許状(中学校教諭・高等学校教諭)が取得できます。

免許状の種類	本学における最低修得単位数	
	教科専門科目(英語) ※学部選択科目・国際英語プログラム科目を一部含む	教職専門科目 ※卒業単位に含まれません
中学校教諭 第一種	24単位	36単位
高等学校教諭 第一種	32単位	28単位

進路状況 (国際総合科学部)

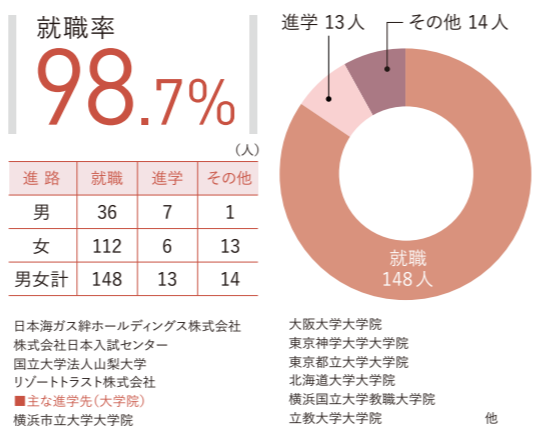
国際教養学系

- 製造業
アサヒグループ食品株式会社
NOK株式会社
コカ・コーポラーツジャパン株式会社
株式会社SUBARU
株式会社東芝
TOTO株式会社
日本自動車株式会社
■金融・保険業
SBIホールディングス株式会社
株式会社ジェーシービー
大同生命保険株式会社
東京海上日動火災保険株式会社
日本生命保険相互会社
株式会社横浜銀行
横浜信用金庫
株式会社ゆうちょ銀行
■建設・不動産業
株式会社一条工務店
株式会社長谷工リアルエステート
株式会社LIXILトータルサービス
■広告・コンサルティング・専門サービス業

- パーソルテンプスタッフ株式会社
株式会社バンダイナムコビジネス
株式会社日立ICTビジネスサービス
レイスグループ
■公務員・教員・特殊法人
伊賀市役所
岡山県庁
神奈川県教育委員会
鎌倉市役所
厚生労働省
千葉市役所
東京国税局
東京都特別区
名古屋市役所
農林水産省
八王子市役所
横浜市役所
■商社・卸売・小売業
株式会社京急百貨店
ヤママウントベッド株式会社
株式会社ビックカメラ
フジモトHD株式会社(ビップグループ)

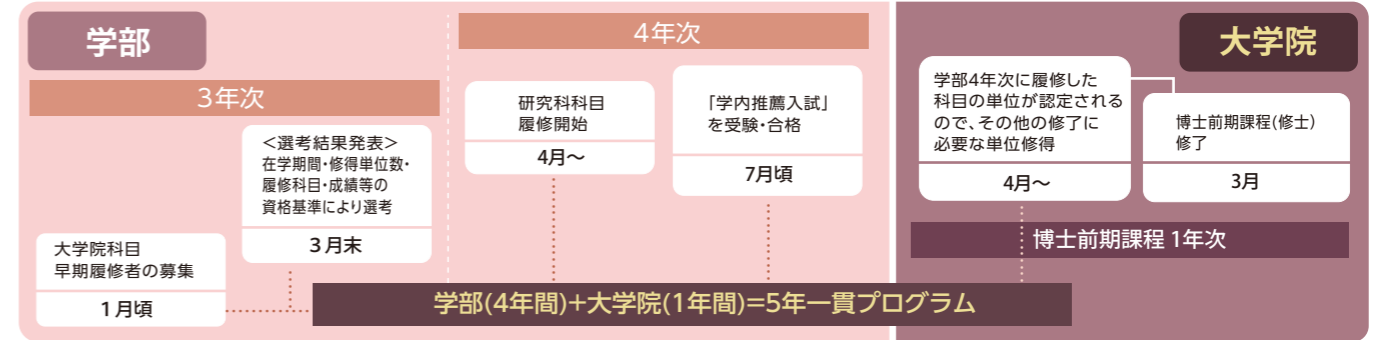
- 株式会社ワークマン
■情報通信業・マスコミ
JFEシステムズ株式会社
株式会社システナ
中日新聞社
日本アイ・ピー・エム株式会社
日本放送協会
富士通コミュニケーションサービス株式会社
富士テレビ放送株式会社
株式会社USEN-NEXT HOLDINGS
■その他
ALSOK双栄株式会社
学校法人岩崎学園
英理女子学院高等学校(学校法人高木学園)
株式会社公文教育研究会
株式会社ジェイアール東日本物流
株式会社湘南ゼミナール
株式会社セルリアンタワー東急ホテル
総合キャリアグループ
TOHOシネマズ株式会社
NOVAホールディングス株式会社
株式会社ニチイ学館

2020年度 卒業生 (2021年5月1日現在)
※国際総合科学部は、2019年に国際教養学部、国際商学部、理学部に再編。



5年一貫プログラム

優秀な学生が学部4年次から大学院科目を履修することにより、大学院に進学した場合、通常は2年間の在籍が必要となる、1年間で修了(修士の学位を取得)できる制度です。



都市社会文化研究科

都市社会文化専攻 大学院

博士前期課程 | 博士後期課程

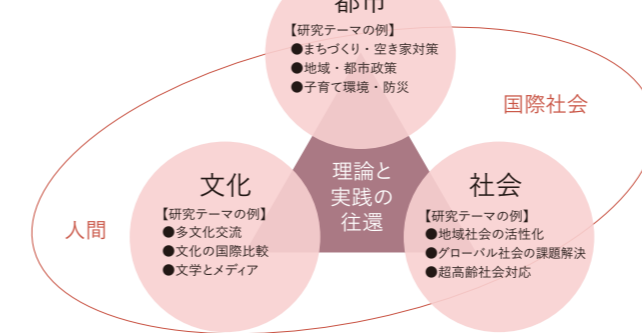
都市・社会・文化を総合的に学び、SDGsを強化した教育・研究・実践

私たちの暮らしに身近なテーマをはじめ、現代社会に迫るさまざまな課題を総合的に捉え探究する力、課題の解決を実践する力を身に付けます。大学が立地する横浜を基盤とした「ローカルな視点」、そして対極にあるかのように見える「グローバルな視点」、さらに人文社会科学や自然科学等の多分野の領域を横断する「知」を獲得しながら、現今の世界や社会が直面する課題に向かいます。そして、環境問題やジェンダー等、多様な視点から、持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)を学ぶ事を強化し、そのためのプログラムも用意しています。また、本学卒業後プラス1年で大学院を修了する事が可能です。社会人の方は、平日夜間のオンライン授業や土曜日の対面授業を組み合わせ、働きながら学べます。国際的な視野を持ち、都市を学ぶにふさわしい、みなとみらいサテライトキャンパスでの講義や近辺地域のまちあるきや現地見学は都市を学び、考え、実践する問題意識を高める事につながります。



研究科の理念

人間や国際社会に対する深い理解に基づき、現代都市社会の問題解決と新たな理念の創出



都市社会文化研究科 修了後の主な進路 2020年度修了者

博士前期課程・博士後期課程	【就職】	【進学】
	アビームコンサルティング株式会社 株式会社小宮山土木 株式会社ザイマックスアルファ 国立大学法人東京外国語大学 東洋化学株式会社	横浜市立大学大学院

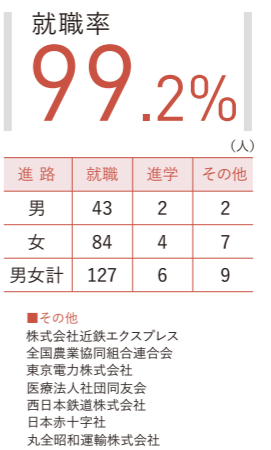
修士論文テーマ例 2020年度修了者

- 人材育成講座の成果測定に関する研究
～横浜市「協働の『地域づくり大学校』事業」を事例に
- 中国内陸部少数民族地域における扶貧開発
～四川省樂山市峨邊黒竹溝鎮底底古村を事例として～
- 虐待を行う親の心性および心理的支援に関する考察
～目黒区女児虐待死事件を事例として～
- 「自己責任」の存在と相互的コミュニケーション
～発生と受容の分析から～
- 計画的戸建住宅地における管理組織の住宅地マネジメントの現状と課題
～米国から学ぶ日本の対応策～
- 中国・南アフリカFTAの可能性

国際都市学系

- 製造業
京セラ株式会社
株式会社クボタ
株式会社クラレ
株式会社小松製作所(コマツ)
住友重機工業株式会社
住友電気工業株式会社
ユニリーバ・ジャパン株式会社
リコーテクノロジーズ株式会社
- 金融・保険業
株式会社青森銀行
株式会社岩手銀行
SBIホールディングス株式会社
株式会社ジャックス
全国共済農業協同組合連合会
浜銀TT証券株式会社
株式会社みずほフィナンシャルグループ
株式会社横浜銀行
- 建設・不動産業
株式会社アトリウム
株式会社大林組
株式会社コプラス
株式会社財産コンサルティング
株式会社サクス・プロ
株式会社新昭和
- 公務員・教員・特殊法人
青森県庁
大田区役所
外務省
財務省
東京国税局
東京都教育委員会

- 東京都特別区
法務省
北海道教育委員会
日上市役所
横浜市役所
■商社・卸売・小売業
岩谷産業株式会社
株式会社内田洋行
株式会社京急百貨店
国分グループ本社株式会社
株式会社ジャパングスエナジー
鈴与商事株式会社
株式会社成城石井
株式会社LIXILトータル販売
■情報通信業・マスコミ
株式会社アイネット
株式会社エヌ・ティ・データ(NTTデータ)
大分合同新聞社
株式会社システナ
株式会社スクウェア・エニックス
日本アイ・ピー・エムデジタルサービス株式会社
日本放送協会
パールプロセス&テクノロジーズ株式会社
株式会社富士通ビー・エス・シー



- 国立大学法人横浜国立大学
■主な進学先(大学院)
横浜市立大学大学院
東京大学大学院
University of East Anglia, UEA
Baruch College

YCU の海外研修プログラム

国内でも、国外でも。YCUではさまざまな、海外留学・海外研修プログラムが用意され、提携ネットワークが全世界に広がっています。



交換留学

半年～1年間、YCUが提携した協定先校に留学し、専門分野を学習します。専門性だけでなく、異なる文化での生活で、多様な価値観や柔軟なコミュニケーション能力を身に付けることができます。また、交換留学は協定を結んだ大学への留学なので留学先の学費が免除され、留学先で取得した単位の認定といった、留学しても4年で卒業可能な仕組みがあるなど、多くのメリットがあります。

オンラインプログラム

世界の大学では、現在オンライン授業の導入を推進しています。実際の渡航が難しい情勢であっても、日本にいながら国際体験ができる様々なオンラインプログラムをYCUでも受講できます。



オンラインプログラムのメリット

- 国内で、自宅で、世界と繋がることができます
- 安価な費用で国際的な学びが体験できます
- 自分の生活に合わせてスケジュールを組むことが可能です



海外インターンシップ

世界のビジネスシーンを体験してみたい、将来は国際人として活躍したい…そんな希望を抱くみなさんにお勧めするのが、海外で就業体験をする海外インターンシップです。

海外インターンシップの概要

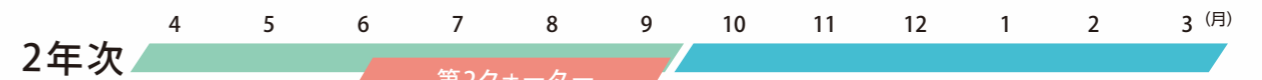
- 内容** 海外の企業などで実際に就業体験ができる、本学独自のプログラムです。業種・職種も多岐にわたり、培った英語力を試す絶好のチャンスにもなります。これまで将来グローバルに活躍したいと考える学生が多数参加しています。
- 期間** 約2週間～約1ヶ月間。詳しくはキャリア支援センターまでお問い合わせください。
- 使用言語** 原則、英語(プログラムによっては渡航先の公用語)
- 語学要件** プログラムにより異なります。詳しくはキャリア支援センターまでお問い合わせください。
- 派遣実績** アメリカ、オーストラリア、中国、韓国、インド、シンガポール、ベトナム 他
- 単位認定** 実習参加後の翌学期に履修登録をし、所定の条件を満たせば単位が認定されます。対象科目や必要条件はプログラムにより異なります。



※オンライン形式での実習になる場合があります。 ※2年次の第2クォーター期間に参加できるプログラムもあります。

第2クォーター渡航プログラム

リアルな渡航はやはり貴重な体験に。リーズナブルで充実した渡航プログラムを用意しています。



夏休みより長い期間、海外渡航での学びができます。

2020年度の募集実績を基にした内容です。 2021年度の第2クォータープログラムについては、全てオンラインプログラムでの実施となります。

第2クォーター渡航プログラムのメリット

- * 夏休みより長い期間で海外渡航が可能!
- * 日本人が少ない時期に海外渡航できる!
- * 豊富な渡航先のプログラム(学部授業、サマースクール、語学)から自分にあったものを選択することが可能!
- * 夏休みや春休みの時期に比べてフライトが安価なケースが多い!

対象 国際教養学部・国際商学部・理学部学生
実施時期 2年次の6月～9月

経済的支援を受けることが可能です。

- 大学からの補助金
 - 後援会からの助成金
- ※費用面のサポートおよび奨学金の利用は選抜のうえ決定する場合があります。

単位認定可能!

※プログラムにより対象科目や必要条件が異なります。



YCU キャンパスライフ



言語と読書が好きです。

中央大学附属横浜高等学校卒
国際総合科学部国際総合科学科 4年
根本 優貴さん

- 1年**
主な履修科目
1.中国語教養基礎I
2.多文化交流ゼミ
(Comparing Education in the World)
3.心理学入門

中国語は元々興味があったので真っ先に履修しました。発音に苦労しましたが日本語と似た部分も多くあり、英語とは異なる言語に触れることで新しい物の見方も得られたように思います。多文化交流ゼミでは、主にアジア諸国の教育を比較し、教育に必要なことは何かを考え、少人数でグループワークしました。心理学はとても面白かったです。人間の一つ一つの行動にはどのような心理が伴っているのか、日常生活でも考えるきっかけになりました。

- 2年**
主な履修科目
1.中東社会論
2.アフリカ社会論
3.海外調査実習B(国連)

2年次は、1年の時よりも一つの地域に特化した授業を多く履修したように思います。中東社会論では中東とイスラームについてのより詳しい知識を、アフリカ社会論では文化相対主義の重要性について学びました。海外調査実習は事前に何度もグループで定めたテーマについて研究を重ねた上で、オーストリアのウィーンを訪れ、国連の事務局の方からお話を聞きました。同じ学系の人と仲を深められたと同時に、自分の価値観を変えるような出来事も多くあり、思い出深い授業です。

- 3年**
主な履修科目
1.イギリス文化論
2.国際法A
3.社会開発論

海外調査実習に参加したことから、国際法と海洋法に興味を湧き、実際に起きた事件とそれに対して法がどのように作用したのかについて学び、話し合いました。イギリス文化論は名前の通りイギリスの文学やスポーツなど文化を学ぶとともに、毎回翻訳を行うことで英語の復習にもなりました。後期に履修した社会開発論では、卒論で研究する地域にも関わりのあるFGMについて発表し、慣習を変えていくには何が必要かについて意見を出し合いました。



オーストリア実習は良い思い出になりました。

演劇部の様子です!

4年
今現在どのような研究をしていますか? また就職活動はいかがですか?
日本人の中東やイスラームに対するイメージがどのように構築されたのか、また改善するためにどんなアプローチが効果的であるかということについて研究しています! 卒論は4年間の集大成ですので全力を注いで作成していきたいです。就活は難航していますがあきらめずに頑張ります。3年の時点で本格的に始めておくと思えます。

横浜市立大学国際教養学部を選んだ理由は?

一つのことを専門的に学べることが魅力的だと思いますが、僕は幅広く学び、それを人に話せるようになりたいと思いました。それができるところはないかと探していたら YCU が見つかりました。

受験で苦労したこと、つらかったこと。また、それをどう乗り越えましたか?

友達・先生・家族と話をし気を紛らわせたり、時には相談に乗ってもらっていました。周囲に頼れる人がたくさんいたことが大きかったです。頼れる人にはとことん頼りましょう!

西武台高等学校卒
国際教養学部国際教養学科 2年

榛村 紀仁さん

受験生へメッセージ

どんなことがあっても諦めたら合格はできません。最後まで諦めないでください。



友人に大道芸人っぽく撮ってもらいました!

YCU への受験のため意識したこと、工夫したことは?

小論文の対策を頑張りました。先生のアドバイスによると当時の僕は、世間一般によく述べられていることを自分の考えだと思って書いていたようです。本当の自分の考えを書くことは簡単なようで難しいものでした。

おすすめの受験対策・勉強法は?

ノートや問題集、プリントなどはすべて取っておくといいです。自信がなくなってしまうときに、今まで自分がやってきたことが目に見える形で残っていたら自信につながります。

横浜市立大学国際教養学部の魅力とは何だと思いませんか?

都市学系に進んで感じたのは、やはりフィールドワークの多さです。ゼミでも 3 週連続で学外での活動が入っています。その分前後のデスクワークは大変な部分もありますが、「まちに関わっている」という実感を得ながら勉強できるのが魅力だと思います。

なぜ AO 入試(現:総合型選抜)を受験したのですか?

まず幼少期から都市への興味を持っており、まちづくりの専門家になりたいという将来設計がある程度固まっていたからです。そして中学・高校時代に都市に関する研究を行ってきた経験を活かすチャンスだと思いました。



AO入試(現:総合型選抜)合格者として受験生に自分の経験を発表しました! デジフォトサークルで撮ってもらいました!

横浜市立大学国際教養学部を選んだ理由は?

都市計画・まちづくりを専門的かつ学術的に学べるからです。また、中学・高校時代の研究で私が特に重要視していたフィールドワークがあるのも魅力でした。

AO 受験(現:総合型選抜)のための受験対策やアドバイスは?

将来的に都市計画・まちづくりをどういうアプローチで研究したいかは時間をかけて考えました。そのため、時間的に網渡りのような出願・受験となってしまったので、時間には余裕を持って取り組んだ方が良いと思います。

1年

- 主な履修科目
1.総合講義「まちづくり学入門」
2.心理学入門
3.基礎ゼミ

都市学系へ進むことを決めていたため、前期PE取得後は初習外国語を履修せず、総合講義の履修を優先しました。前期は総合講義を中心に後の専門分野につながる講義を選択、後期は専門から遠い分野の基礎科学講義も履修。一方で基礎ゼミ等を通して専門分野への理解が深まり、この経験がゼミ選択に役立ちました。

2年

- 主な履修科目
1.プレゼミ/演習I、都市解析
2.都市計画論
3.集中講義「Sustainable Urban Development」

都市解析ゼミに所属し、専門科目を中心に履修。ゼミ専門分野に近いもの他、都市に対して自分がアプローチしたい視点を扱う科目を優先して選択しました。また海外の連携校の学生と共同で行うプログラム「Sustainable Urban Development」を履修し、国際的視野を広げました。

3年

- 主な履修科目
1.都市課題実習II
2.地域課題実習
3.演習II、文化政策論

必修科目を中心に実習系科目を増やしました。ゼミでは昨年度思うように出来なかった分、活動が本格化。2・3年生共同でのプロジェクトも開始しました。フィールドワークやプレゼンテーションの回数も増えて、「学習」から「研究」への移行を実感。一方で地域課題実習では、より視野を広げられるプロジェクトを選択。ゼミでは個人での研究も行っており、これらの経験が卒論研究に繋がっていくと思います。



鳥取県立鳥取西高等学校卒
国際教養学部 国際教養学科 3年
澤田 海宏さん

街歩きと音楽が大好きです。鉄道研究部とデジフォトサークルに所属しています。

ボードゲームが好きです。



～コロナ禍のキャンパスライフ～

Q1 昨年度は大学にどれくらい登校しましたか?

前期中は一度も登校できませんでした。後期になって週4回登校になりましたが最終的には全てオンライン授業になりました。

Q2 オンライン授業って実際どうですか?

絶対に忘れ物をしないということが1番のメリットです。

Q3 オンライン授業って理解できますか? 集中できますか?

家なので集中を保つのは難しいですが、授業終了後に先生へ質問がしやすいのがいいですね。

Q4 授業中の発言はいかがですか?

対面よりも周りから自分の顔が見えないので発言しやすいです。

Q5 試験はどのように行われましたか?

オンラインで画面をオンにした状態で行われたり、レポート提出に代わったりしました。

Q6 課題は多い?それはどのような内容でした?

多いです。正解を答える課題よりも自分で考える正解のない課題が多いです。

Q7 友達はどうやって作りましたか?

授業が同じだった人に自分から積極的に声をかけて、オンラインで集まりました。

Q8 サークルや部活は入っていますか?

ジャグリングサークルに入っています。申請を出して活動中ですがあまり参加できていません...

Q9 アルバイトはしていますか?

コロナが原因でなかなか採用されず苦労しました。

Q10 今年度はどれくらい大学に来ていますか?

週1くらいで通学しています。対面のありがたさが身に染みてます。



オンライン打ち合わせ(Zoom)での一枚!

教員紹介

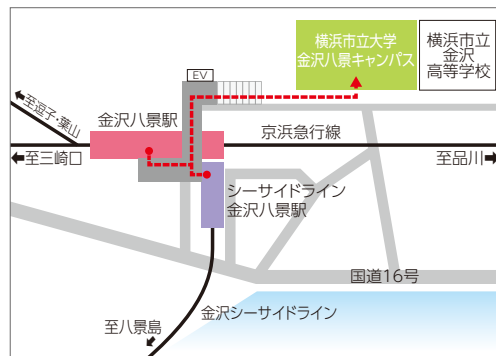
Introduction of teachers

 <p>青 正澄 アオ マサズミ 教授 地球環境政策論 <i>Masazumi Ao</i></p>	 <p>宇野 二郎 ウノ ジロウ 教授 地方自治 <i>Jiro Uno</i></p>	 <p>クレーベル ギミール クレーベル ギミール 教授 グローバル経済論 <i>GHIMIRE Kléber</i></p>
 <p>有井 巴 アリイ トモエ 講師 言語学 <i>Tomoe Arii</i></p>	 <p>大島 誠 オオシマ マコト 准教授 都市財政論 <i>Makoto Oshima</i></p>	 <p>後藤 寛 ゴトウ ユタカ 准教授 都市解析 <i>Yutaka Goto</i></p>
 <p>有馬 貴之 アリマ タカユキ 准教授 観光政策論 <i>Takayuki Arima</i></p>	 <p>乙坂 智子 オトサカ トモコ 教授 中国前近代史 <i>Tomoko Otosaka</i></p>	 <p>齊藤 広子 サイトウ ヒロコ 教授 不動産マネジメント論 <i>Hiroko Saito</i></p>
 <p>有馬 斉 アリマ ヒトシ 准教授 倫理学 <i>Hitoshii Arima</i></p>	 <p>小野寺 淳 オノデラ ジュン 教授 アジア地域論 <i>Jun Onodera</i></p>	 <p>佐藤 響子 サトウ キョウコ 教授 コミュニケーション論 <i>Kyoko Satoh</i></p>
 <p>石川 永子 イシカワ エイコ 准教授 都市防災計画論 <i>Eiko Ishikawa</i></p>	 <p>小幡 敏行 オハタ トシユキ 教授 中国文化論 <i>Toshiyuki Obata</i></p>	 <p>塩尻 智之 シオジリ トモユキ 准教授 身体運動科学 <i>Tomoyuki Shiojiri</i></p>
 <p>岩崎 徹 イワサキ トオル 准教授 英文学 <i>Toru Iwasaki</i></p>	 <p>柿崎 一郎 カキザキ イチロウ 教授 東南アジア研究 <i>Ichiro Kakizaki</i></p>	 <p>庄司 達也 シヨウジ タツヤ 教授 近代日本文学 <i>Tatsuya Shoji</i></p>
 <p>上村 雄彦 ウエムラ タケヒコ 教授 グローバル政治論 <i>Takehiko Uemura</i></p>	 <p>影山 摩子弥 カゲヤマ マコヤ 教授 比較社会システム論 <i>Makoya Kagayama</i></p>	 <p>鈴木 伸治 スズキ ノブハル 教授 都市デザイン論 <i>Nobuharu Suzuki</i></p>
 <p>浮田 徹嗣 ウキタ テツジ 准教授 臨床心理学 <i>Tetsuji Ukita</i></p>	 <p>加藤 千博 カトウ チヒロ 教授 イギリス文化論 <i>Chibihiro Kato</i></p>	 <p>瀬田 真 セタ マコト 准教授 国際法 <i>Makoto Seta</i></p>

 <p>高橋 寛人 タカハシ ヒロト 教授 教育学 <i>Hiroto Takahashi</i></p>	 <p>中西 正彦 ナカニシ マサヒコ 教授 都市計画論 <i>Masahiko Nakanishi</i></p>	 <p>本宮 一男 モトミヤ カズオ 教授 日本近現代史 <i>Kazuo Motomiya</i></p>
 <p>滝田 祥子 タケタ サチコ 教授 多文化社会論 <i>Sachiko Takita</i></p>	 <p>速水 淑子 ハヤミ ヨシコ 准教授 ドイツ文化論 <i>Yoshiko Hayami</i></p>	 <p>山崎 和美 ヤマザキ カズミ 准教授 中東社会・文化論 <i>Kazumi Yamazaki</i></p>
 <p>陳 礼美 チェン リーメイ 教授 社会福祉論 <i>Li-Mei Chen</i></p>	 <p>平井 美佳 ヒライ ミカ 准教授 心理学 <i>Mika Hirai</i></p>	 <p>山田 剛史 ヤマダ ツヨシ 教授 教育心理学 <i>Tsuyoshi Yamada</i></p>
 <p>土屋 慶子 ツチヤ ケイコ 准教授 英語学 <i>Keiko Tsuchiya</i></p>	 <p>平松 尚子 ヒラマツ ナオコ 准教授 フランス文化論 <i>Naoko Hiramatsu</i></p>	 <p>山根 徹也 ヤマネ テツヤ 教授 西洋史 <i>Tetsuya Yamane</i></p>
 <p>角田 隆一 ツノダ リュウイチ 准教授 現代社会論 <i>Ryuichi Tsunoda</i></p>	 <p>松本 郁代 マツモト イクヨ 教授 日本文化史 <i>Ikuyo Matsumoto</i></p>	 <p>吉田 栄一 ヨシダ エイチ 教授 国際協力論 <i>Eiichi Yoshida</i></p>
 <p>坪谷 美欧子 ツボヤ ミオコ 准教授 エスニシティ論 <i>Mioko Tsuboya</i></p>	 <p>三上 真司 ミカミ シンジ 教授 哲学 <i>Shinji Mikami</i></p>	 <p>渡會 知子 ワタライ トモコ 准教授 社会学 <i>Tomoko Watarai</i></p>
 <p>中谷 崇 ナカタニ タカシ 准教授 アメリカ文学 <i>Takashi Nakatani</i></p>	 <p>三輪 律江 ミワ ノリエ 教授 参加・協働論 <i>Norie Miwa</i></p>	 <p>和仁 道郎 ワニ ミチロウ 准教授 国際経済社会論 <i>Michiro Wani</i></p>



横浜市立大学へのアクセス



- 京浜急行「金沢八景駅」下車徒歩5分
- シーサイドライン「金沢八景駅」下車徒歩5分

YCU
横浜市立大学
YOKOHAMA CITY UNIVERSITY

www.yokohama-cu.ac.jp

横浜市立大学 国際教養学部

[お問い合わせ] アドミッションズセンター

〒236-0027 神奈川県横浜市金沢区瀬戸22-2 TEL.045-787-2055 FAX.045-787-2057

